

(第 18 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 3 年 4 月～6 月期)

※今期の景況感調査では、より正確な景況感調査を行なうため、青年部会の皆様にも調査の協力をいただき、調査対象の範囲を拡大いたしました。

今回の調査では、大阪府下において 6 月 20 日まで緊急事態宣言が発令されていた影響を受けているものの、ワクチン接種等が進んだため、経済活動も少しずつであるが回りだし、段階的に回復し、「大幅に低下」や「大幅に悪化」という回答が減少している等、職種によっては景況感について底の状態を脱したように見える。

輸送数量をみると、前期比において「大幅に減少」や「やや減少」との回答は減っているものの、「大幅に増加」や「やや増加」との回答は増えておらず、5 割近い事業者が「変わらない」と回答しており、現状は底を打った状態と考えられる。また、「木材の高値が厳しい」との声や「ウッドショックで良い材料がなく燃料高も厳しい」との声がある一方、「万博に向けたインフラ工事の受注が増えている」という声や「コロナ禍で中止されていたお客様の展示会が少しずつ再開される見通しである」との声もあり、景況感の二極化傾向が進んでいる。

「ドライバーの過不足」や「ドライバーの採用状況」をしてみると、「不足」や「やや不足」という声が増えており、採用状況も「やや増加」という声が増えている。輸送数量が増加しているとも捉えられるが、巣ごもり需要の定着による宅配業務が増加しているため、輸送数量は変わらず、小ロット化し、ドライバー不足を引き起こしているようにも見える。

業界の景況感の先行きに関しては、「大幅に悪化」や「やや悪化」との声が減少し「変化なし」が増加し、「やや好転」が微増している。緊急事態宣言が発令され、経済活動が抑制されたなかではあったものの、緩やかに上向いて推移するとみられるが、「世界的なコンテナ不足の解消傾向や、コロナによる公共工事の不透明感ある」との声等もあり、予断の許されない状況が続いている。

最後に、今回から始まった「標準的な運賃」に関する調査について、8 割以上の事業者が「運賃交渉する(した)」もしくは「検討中」と回答しており、「交渉の結果、燃料サーチャージ分はもらえるようになった」との声や「要求以上の運賃改定に応じていただいた」等、ポジティブな意見があった一方、「大手の荷主と事前交渉したところ標準的運賃の認知度は高く、検討するとのこと。ただし現状コロナ禍においては時期尚早にみえる」との声があり、コロナ禍において、業績悪化の荷主も多く交渉は難しいとの意見が目立った。

今後は、ワクチン接種の普及とともに経済活動が再開し輸送量も回復するとみられるが、ウッドショックやコンテナ不足等の懸念材料も多く、業種による二極化の動向等を注視する必要がある。

令和 3 年 8 月 3 日

一般社団法人大阪府トラック協会

○実働率・実車率

実働率の前期比に関する DI は▲29.4(前期差 2.3 増減)となり、3 期連続の減少となった。

実車率の前期比に関する DI は▲29.4(前期差 10.6 増減)となり、2 期ぶりに上昇した。

○ドライバーの採用状況

ドライバー採用状況の前期比に関する DI は 3.4 (前期差 11.7 増減) となり、上昇となった。しかしながら、「最低賃金の値上げで応募を止めるか思案中です」との意見もあり、コロナ禍において売り上げが減収している事業者も多く、人材確保がうまくいっていない事業者も多い。

○経常損益

経常損益の前期比についての DI は、▲28.6 (前期差 14.7 増減) となり、上昇した。また、先行きの DI は▲26.9 (前期差 28.1 増減) となり、大きく上昇した。しかしながら、「変化なし」と回答した事業者が 4 割近くあることから、景況感について悪化の底打ち状態であることがわかる。

○業界の景況感

業界の景況感について、前期比の DI は▲47.9 (前期差 15.4 増減) となり、上昇した。また、業界の景況感の先行きに関する DI は▲38.7 (前期差 12.9 増減) となり、上昇となった。

○標準的な運賃の交渉状況

標準的な運賃の交渉状況について「交渉した(する)」が 18.5%、「検討中」が 65.5%、「交渉しない」が 16.0%となった。「交渉した(する)」と答えた事業者の意見のうち「標準的な運賃の認知度は高い」との意見もあり「10%上昇した」との声や「若干の値上げのできた荷主がある」等の声がほとんどを占めた。しかしながら、「一部あがったが、元々低運賃なので、まだまだ適正な運賃には程遠い」との意見や「理解はいただいているが、同業他社のダンピングの兆しがある」との声もあり、トラック運送業界一丸となり、交渉していく必要がある。

【用語の解説】

『DI』とは

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況あるいは、今期と比べた来期の見通しにおいて「増加(上昇、好転)」企業割合から「減少(低下、悪化)」企業割合を差し引いた値のこと。

具体的には、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」企業割合が 30%、「変わらない」企業割合が 60%、「減少」企業割合が 10%となったとすると、DI 値は $30 - 10 = 20$ となる。

DI は 0 を中心として 100 と ▲100 の間で変動するが、0 を基準としてプラスの値は景況が上向き企業割合が多いことを示し、マイナス値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示す。

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第18回）

令和3年4月～6月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	29 社	24.4%	51～100人	8 社	6.7%
11～20人	40 社	33.6%	101～300人	3 社	2.5%
21～30人	22 社	18.5%	301人～	0 社	0.0%
31～50人	17 社	14.3%	未回答	0 社	0.0%

2. 女性ドライバー数

119 社中 26 社 平均人数 2.0 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	18 社	15.1%	51～100両	8 社	6.7%
11～20両	41 社	34.5%	101～300両	4 社	3.4%
21～30両	23 社	19.3%	301両～	0 社	0.0%
31～50両	25 社	21.0%	未回答	0 社	0.0%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 農水産品	3 社	3 社	1 社
2. 林産品（原木、製材、薪炭等）	2 社	2 社	1 社
3. 鉱産品①（砂利、砂、石材）	3 社	2 社	1 社
4. 鉱産品②（3. 以外の 鉱産品、石炭、原油等）	1 社	1 社	0 社
5. 金属（鉄鋼、電線・ケーブル等）	10 社	5 社	2 社
6. 金属製品①（建設・建築用金属製品）	8 社	5 社	3 社
7. 金属製品②（6. 以外の金属製品、刃物、工具等）	5 社	5 社	4 社
8. 電気機械	8 社	6 社	6 社
9. 輸送機械（自動車、自動車部品等）	3 社	3 社	3 社
10. その他機械（産業機械等）	4 社	13 社	2 社
11. 窯業品（セメント、ガラス等）	5 社	1 社	1 社
12. 石油製品（揮発油、重油等）	4 社	1 社	0 社
13. 石炭製品（コークス等）	1 社	0 社	0 社
14. 化学薬品（硫酸、ソーダ等）	5 社	3 社	2 社
15. 化学肥料	0 社	1 社	0 社
16. その他化学工業品（顔料、合成樹脂等）	4 社	6 社	4 社
17. 紙・パルプ	10 社	5 社	0 社
18. 繊維工業品	0 社	2 社	0 社
19. 食料工業品	9 社	6 社	3 社
20. 日用品	11 社	12 社	10 社
21. その他製造工業品（ゴム皮革製品、木製品等）	1 社	1 社	2 社
22. 特殊品（廃棄物、引越荷物等）	2 社	2 社	4 社
23. その他	19 社	5 社	9 社
24. 未回答	1 社	29 社	61 社

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和3年4月～6月期)

※206社中119社回答

件数 % 件数 % 件数 % 件数 % 件数 % 件数 %

実働率	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答	DI値
前年同期比	1 0.8%	21 17.6%	48 40.3%	42 35.3%	7 5.9%	0 0.0%	-22.8
前期比	0 0.0%	15 12.6%	54 45.4%	42 35.3%	8 6.7%	0 0.0%	-29.4
先行き	0 0.0%	22 18.5%	50 42.0%	41 34.5%	6 5.0%	0 0.0%	-21.0

実車率	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答	DI値
前年同期比	1 0.8%	19 16.0%	56 47.1%	35 29.4%	8 6.7%	0 0.0%	-19.3
前期比	0 0.0%	13 10.9%	58 48.7%	38 31.9%	10 8.4%	0 0.0%	-29.4
先行き	0 0.0%	21 17.6%	56 47.1%	34 28.6%	8 6.7%	0 0.0%	-17.7

ドライバーの過不足	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答	DI値
今期の状況	12 10.1%	33 27.7%	65 54.6%	9 7.6%	0 0.0%	0 0.0%	30.2
先行き	16 13.4%	44 37.0%	50 42.0%	8 6.7%	1 0.8%	0 0.0%	42.9

ドライバーの採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	DI値
前年同期比	1 0.8%	17 14.3%	87 73.1%	10 8.4%	3 2.5%	1 0.8%	4.2
前期比	0 0.0%	17 14.3%	88 73.9%	10 8.4%	3 2.5%	1 0.8%	3.4
先行き	0 0.0%	16 13.4%	86 72.3%	12 10.1%	4 3.4%	1 0.8%	-0.1

ドライバー以外の過不足	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答	DI値
今期の状況	4 3.4%	20 16.8%	79 66.4%	13 10.9%	1 0.8%	2 1.7%	8.5
先行き	4 3.4%	29 24.4%	73 61.3%	9 7.6%	2 1.7%	2 1.7%	18.5

ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	DI値
前年同期比	0 0.0%	5 4.2%	103 86.6%	6 5.0%	2 1.7%	3 2.5%	-2.5
前期比	0 0.0%	8 6.7%	98 82.4%	8 6.7%	2 1.7%	3 2.5%	-1.7
先行き	0 0.0%	9 7.6%	99 83.2%	5 4.2%	3 2.5%	3 2.5%	0.9

所定外労働時間 (休日労働を含む)	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	DI値
前年同期比	3 2.5%	8 6.7%	63 52.9%	42 35.3%	3 2.5%	0 0.0%	-28.6
前期比	1 0.8%	9 7.6%	64 53.8%	41 34.5%	4 3.4%	0 0.0%	-29.5
先行き	0 0.0%	9 7.6%	74 62.2%	32 26.9%	4 3.4%	0 0.0%	-22.7

貨物の再委託の割合	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	DI値
前年同期比	1 0.8%	14 11.8%	69 58.0%	24 20.2%	6 5.0%	5 4.2%	-12.6
前期比	1 0.8%	13 10.9%	70 58.8%	26 21.8%	4 3.4%	5 4.2%	-13.5
先行き	1 0.8%	12 10.1%	69 58.0%	28 23.5%	4 3.4%	5 4.2%	-16.0

経常損益	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答	DI値
前年同期比	1 0.8%	19 16.0%	47 39.5%	42 35.3%	10 8.4%	0 0.0%	-26.9
前期比	1 0.8%	15 12.6%	53 44.5%	42 35.3%	8 6.7%	0 0.0%	-28.6
先行き	0 0.0%	20 16.8%	47 39.5%	46 38.7%	6 5.0%	0 0.0%	-26.9

業界の景況感	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答		DI値
前年同期比	0	0.0%	11	9.2%	45	37.8%	55	46.2%	8	6.7%	0	0.0%	-43.7
前期比	0	0.0%	8	6.7%	46	38.7%	58	48.7%	7	5.9%	0	0.0%	-47.9
先行き	0	0.0%	15	12.6%	43	36.1%	51	42.9%	10	8.4%	0	0.0%	-38.7

今期の水準	1.良い		2.ふつう		3.悪い		4.未回答		DI値
	5	4.2%	62	52.1%	52	43.7%	0	0.0%	-39.5

輸送数量全体	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	0	0.0%	16	13.4%	50	42.0%	44	37.0%	8	6.7%	1	0.8%	-30.3
前期比	0	0.0%	13	10.9%	51	42.9%	46	38.7%	8	6.7%	1	0.8%	-34.5
先行き	0	0.0%	15	12.6%	49	41.2%	47	39.5%	7	5.9%	1	0.8%	-32.8

取扱い1位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	2	1.7%	17	14.3%	48	40.3%	39	32.8%	12	10.1%	1	0.8%	-26.9
前期比	1	0.8%	19	16.0%	48	40.3%	39	32.8%	11	9.2%	1	0.8%	-25.2
先行き	1	0.8%	16	13.4%	51	42.9%	42	35.3%	8	6.7%	1	0.8%	-27.8

取扱い2位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	3	2.5%	10	8.4%	44	37.0%	26	21.8%	7	5.9%	29	24.4%	-16.8
前期比	2	1.7%	10	8.4%	42	35.3%	31	26.1%	5	4.2%	29	24.4%	-20.2
先行き	1	0.8%	15	12.6%	45	37.8%	23	19.3%	6	5.0%	29	24.4%	-10.9

取扱い3位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	0	0.0%	7	5.9%	30	25.2%	17	14.3%	4	3.4%	61	51.3%	-11.8
前期比	0	0.0%	8	6.7%	33	27.7%	16	13.4%	1	0.8%	61	51.3%	-7.5
先行き	0	0.0%	10	8.4%	33	27.7%	12	10.1%	3	2.5%	61	51.3%	-4.2

営業収入(売上高)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	0	0.0%	20	16.8%	41	34.5%	45	37.8%	12	10.1%	1	0.8%	-31.1
前期比	0	0.0%	18	15.1%	44	37.0%	46	38.7%	9	7.6%	1	0.8%	-31.2
先行き	0	0.0%	21	17.6%	48	40.3%	43	36.1%	6	5.0%	1	0.8%	-23.5

営業利益	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答		DI値
前年同期比	1	0.8%	15	12.6%	48	40.3%	43	36.1%	11	9.2%	1	0.8%	-31.9
前期比	1	0.8%	13	10.9%	46	38.7%	52	43.7%	6	5.0%	1	0.8%	-37.0
先行き	1	0.8%	16	13.4%	52	43.7%	42	35.3%	7	5.9%	1	0.8%	-27.0

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答		DI値
前年同期比	0	0.0%	8	6.7%	95	79.8%	11	9.2%	4	3.4%	1	0.8%	-5.9
前期比	0	0.0%	8	6.7%	92	77.3%	15	12.6%	3	2.5%	1	0.8%	-8.4
先行き	0	0.0%	8	6.7%	90	75.6%	17	14.3%	3	2.5%	1	0.8%	-10.1

標準的な運賃について	1.交渉した(する)		2.検討中		3.交渉しない	
	22	18.5%	78	65.5%	19	16.0%